

仙臺緑彩館 ライブラリー展示

よみがえる仙台城大手門の金具たち ー速報「梅津幸次郎コレクション」の再発見ー

# UMETSU KOJIRO collection

Decorative metal fittings of OTE-MON gate in SENDAI castle ruins

## EXHIBITION

### DATE

2024

7.20 SAT. - 8.25 SUN.

### TIME

OPEN 9 AM

CLOSE 7 PM\*

### FEE

ENTRANCE FREE

## LOCATION

青葉山公園  
仙臺緑彩館

Sendai Ryokusaikan Visitor Center,  
Aobayama Park



仙台城大手門の装飾金具（梅津幸次郎コレクション）

ACCESS 〒980-0863 宮城県仙台市青葉区川内追廻無番

電車 : 仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩7分

バス : るーぶる仙台「博物館・国際センター前」から徒歩2分

自家用車 : 東北自動車道仙台宮城ICから約10分

駐車場\* 普通車100円/30分 (234台)

\*各種イベント開催に伴い変更することがあります。HPをご確認ください。  
<https://parks-aobayama.jp/>

## よみがえる仙台城大手門の金具たち 一速報「梅津幸次郎コレクション」の再発見一

——— 2023年秋、仙台市内の民家から3箱、16点の金具を発見。

箱の一つには、1945年7月10日の仙台空襲で焼失した、旧国宝・仙台城大手門の金具であることが記されていました。現存する記録との照合により、これらの全てが、実際に仙台城大手門に使われていたものだと判明したのです。



在りし日の仙台城大手門・隅櫓 (1935年以降刊行の写真はがき / 梅津幸次郎コレクション)

焼け跡から金具を回収したのは、仙台市の収集家だった故・梅津幸次郎 (1903~77) でした。河原町の有力な商家に生まれ、1920年代から50年代にかけて、仙台・宮城の歴史や文化に関わる古文書・書籍、書画など、約2万点の史料を収集していた人物です。それらが約70年ぶりに再発見され、金具も日の目を見ることになりました。

今回の展示では、仙台城大手門金具の実物を展示するとともに、「梅津幸次郎コレクション」形成の背景、戦前の東北大学の学者たちとの交流、東日本大震災での被災文化財レスキューや東北大学での講義を通じた再発見のいきさつなどについて速報します。

**会期** 2024年7月20日 (土) ~8月25日 (日)  
午前9時~午後7時

**会場** 青葉山公園 仙臺緑彩館 ライブラリー

**入場** 無料

主催 = 東北大学災害科学国際研究所

共催 = 歴史文化資料保全ネットワーク事業東北大学拠点  
青葉山エリアマネジメント

後援 = 仙台市教育委員会

協力 = 株式会社青葉環境保全 文化事業部

#### お問合せ先

| 展示内容に関すること |

東北大学災害科学国際研究所 歴史文化遺産保全学分野  
准教授 佐藤 大介

Tel. 022-752-2143 Mail. daisuke.sato.e2@tohoku.ac.jp

| イベントに関すること |

青葉山公園 仙臺緑彩館 Tel. 022-266-1651

#### | 関連イベント |

参加無料

#### 古文書アーカイブ体験

市民参画アーカイブの一環として古文書の記録作業にご参加いただけます。予約不要、展示会場へ直接お越しください。

**日程** ① 7月31日 (水) ② 8月10日 (土)  
③ 8月18日 (日)  
④ 8月21日 (水) ⑤ 8月25日 (日)

**時間** ①④ 13時-19時 ②③⑤ 10時-17時

**対象** どなたでも

係員の指示に従っていただければ、お子様でも体験参加できます！



#### | 同時展開 |

ライブラリーの一角にある文化財コーナーを、今回の展示に合わせ、「発見された大手門の痕跡」などに展示替えします。

#### | 同時開催 |

参加無料

#### トークイベント「仙臺歴塾」

本展を監修した研究者による講演会と、個人コレクションのアーカイブに取り組む団体や学生がその魅力を語り合う座談会。歴史ビギナーの方でもお気軽に参加いただける内容です。予約不要。

**日時** 8月3日 (土) 13時-16時

**場所** 仙臺緑彩館 交流体験ホール